

クラスマッチが行われました！

5月6日・金曜日、ゴールデンウィークの合間、怪しげな曇りがちの朝を迎えましたが、前日までと当日早朝からの生徒会ははじめ各部活動の生徒たちの協力のもと、クラスマッチを始めることができました。

最初は恒例の？全員で「泉北体操」。今年、転任してこられた体育科の北村先生を“講師”として、グラウンド校舎側・上の指揮台に迎え、前任でケガをしないように万全の準備をした後、ドッジボール、バレーボール、バスケットボール、ミニサッカーと各競技に分かれて、自分のクラスのために全力プレイ。

体操服にテープを貼って、縦縞のユニフォームのようにしたり、背番号を付けたりと服装からもやる気をみなぎらしている生徒たちもいました。また、競技に出ていないときにも自分のクラスの試合には、集結しメガホンなどを使い、選手たちに声援を送り、共に一喜一憂していました。勝敗がなかなか決まらず、サドンデスに突入しさらに盛り上がっている試合もあり白熱していました。



午前の試合が進むにつれ少しずつ雨が降り出し、とうとう昼前に本格的な雨になり残念ながらクラスマッチは12時過ぎに中止となりました。

ドッジボール、バスケットボール、ミニサッカーなどは、ほぼ予選リーグを終えることができたのですが、バレーボールはリーグ戦も少し残してしまいました。結局、決勝トーナメント、さらに4月後半から昼休みに練習に取り組むクラスも多かった「大縄跳び」は実施できませんでした。(生徒たちの中には、なんとか別の機会に再度、大縄跳びなど、どこかで実施できないか、模索しているようです。)



なお、途中で中止になった今年のクラスマッチも、例年どおり運営は生徒会、試合の進行をサッカー部、バレーボール部、男女ハンドボール部、少林寺拳法部、陸上部、男女バスケットボール部の生徒たちが協力して見事に運営してくれました。